



『季節の宅配便』



田んぼのツボ!?!ってなんだろう?

まだ残暑厳しい9月、湯浅農場に稲刈りの季節が到来。今年は、坪刈りを本学農学部生の農場実習で体験して頂きました。

坪刈り（写真）で、なにがわかるかというところ…。

一坪（直径3.3 m）の円のなかで稲刈りをするすることで、収量を構成している要素〔穂数・籾数・千粒重（玄米千粒の重さ）など〕を測定し、その年のお米の穫れ高を予測する役目です。学生が稲刈り後に小さな米粒を1,000粒数えて重量を測定しました。普段、何気なく我々が食べているお米にも、おいしく作るツボがあるようです。

